

2023 年度 社団法人 日本映画テレビ技術協会 東北支部 秋の映像セミナー

『日々進化し続ける機器、 それでも変わらぬ技術者魂がある』

「恐ろしい時代になった」、そうつい呟いてしまいそうなほど、ここ数年の技術進化に驚きを隠せない。片手に収まるサイズのカメラで高精細な 8K 撮影が可能になり、あるいは、人が認知できない音域まで全て記録できてしまうシステム開発、進化が止まらない。しかも、それらの技術を誰しもが手にすることが出来る時代がやってきた。つまり、プロの技術者と一般ユーザーの境界はさらにあいまいになっている。そんな時代に身につけるべき技術とは何か。今回のセミナーでは、第一線で活躍する技術者たちに伺います。

記

【日時】 2023 年 11 月 5 日(日) 13:00～17:00 (開場 12:30)

【場所】 学校法人日本コンピュータ学園 東北電子専門学校 視聴覚ホール

(Teams ウェビナー同時開催)

【セミナー概要】

■ オープニング 13:00～13:05 まで

開催の挨拶

■ 第一部 13:05～13:50 頃まで

座談会「それって、今、面白いですか？」

「若者の業界、現場離れ」が騒がれる中、では実際に映像業界の現場で働く若者たちは、今、何を思うのか、やりがいを持って働けているのか、生活は？若者たちの本音に迫ります。

登壇者 (調整中) 地方の映像業界で働く若者 数名

聞き手 百崎満晴(映画テレビ技術協会東北支部)

■ 第二部 14:00 頃～14:45 頃まで

講座「音屋として外せないものがある」

舞台から、TV 中継、MAミキサーと音声現場の、全てを知り尽くした音声マイスター。アナログ時代から最新の音響技術に至るまで、その通底に流れる「音屋魂」について伺う。

講師 佐々木学 氏(ミヤギテレビサービス・音声)

■ 第三部 14:50 頃～16:30 頃まで

講座「リアルであること・・・ドキュメンタリー撮影の心得」

昨年度の映テレ映像技術賞を受賞したドキュメンタリー番組では、市販の民生機器を、巧に使いこなし、且つCGにも頼らず、独自の世界観を映し出した。

講師 井上秀夫 氏(NHK・ドキュメンタリーカメラマン)

聞き手 百崎満晴(映画テレビ技術協会東北支部)

【会費】 無料

【定員】 会場 50 名＋オンライン 30 名程度

オンライン参加を希望の方は下記のフォームから事前申込をお願いします。

(申込フォーム)

【お問い合わせ】

一般社団法人 日本映画テレビ技術協会 東北支部

百崎 満晴(NHK 仙台放送局) <tel:022-224-1860> momozaki.m-eg@nhk.or.jp

主催) 一般社団法人 日本映画テレビ技術協会 東北支部

以上